

# Nutrition Support Times



## 「簡易懸濁法」全病棟での適用に向けて

簡易懸濁法は、昭和大学の倉田なおみ先生により2001年に考案された投薬方法です。錠剤・カプセル剤をそのまま温湯に崩壊懸濁させて経管投与方法で、2006年に改訂された第12改訂調剤指針に記載され、現在多くの病院で導入されています。

私が「簡易懸濁法」という言葉を初めて耳にしたのは約8年前のことで、何となく頭に残ってはいましたが、実際に現実性を帯びてきたのはNSTに関わるようになってからのことです。高齢化、医療の発達に伴い経鼻チューブ、胃瘻を介した経腸栄養の機会が増え、NSTの活動が活発となり安全で最適な栄養投与経路が選択されるとともに、薬についても従来の粉碎調剤が見直されることとなりました。粉碎等による問題点を解決し、より安全で効果的、さらに経済性も兼ね備えた投与方法として簡易懸濁法は普及してきています。

オーダーリングシステム上の問題等があり、簡易懸濁法の導入がこのような時期になってしまったことはお詫びしたいと思います。来年新病院への移転が予定されている当院では、システムの変更は好ましくありません。現状のシステムのまま「簡易懸濁法」を適用するためには、薬袋の表示等の点で調剤、投薬時の過誤を極力おこさないようにするための工夫が必要でした。簡易懸濁法導入によりリスクが生まれることだけは避けなければなりません。医師に対しては、この期間限定の運用方法に関して処方オーダー

の仕方は変更せず、看護師に対しては従来の業務を変更することになりますが、その利点についての理解を得て負担をできるだけ軽減できるように話し合い協力を求めていくという考え方で適用にふみ切りました。新病院移転によるさまざまな変更の時期に簡易懸濁法導入が重ならないよう、その前に定着させる段取りで準備を始めました。新システムでは混乱なく簡易懸濁法での処方オーダーが行われ、経管投与が安全に行われることを目指しています。

今年の4月より経管投与が最も多く用いられている脳神経外科病棟との話し合いを始め、問題点を整理して6月に試行を開始しました。各病棟会での説明、実演を行った上で順に広げ、11月下旬には7階西病棟を除く全病棟で導入する予定です。軽く砕いてから懸濁させる薬剤については問題が多く、現時点では対応が困難と思われるため粉末化調剤しておりますが、その他は特に大きな問題なく経過しています。

簡易懸濁法の実施を進める中で、病棟での投薬に関する生の声を聴くことができ、看護師業務の極一部ではありますが具体的に把握できたように思います。また、薬剤師、看護師ともに腸溶錠、徐放錠、液性による影響など製剤の特性について再認識する機会となりました。今後もNSTとしてオーダーメイドの栄養療法について考え、薬についても効果的で安全な投薬方法を提案し、そして患者さん及びご家族の思い、現場の声を大切に活動をしていきたいと思っております。

N.K

### 脳の栄養不足

気になることを目にしたので少し紹介してみよう。脳は毎日摂取する栄養素が姿を変えてできたものである。従って脳の働きは食べ物の影響を受けるのは当然であり、何を食べるかによって心の状態が左右されるとも考えられる。現代のうつ病は、脳内の神経細胞と神経細胞の間を駆け巡る伝達物質(神経刺激伝達物質)のセロトニンが減少、あるいは正常に機能しなくなるなどして発生するという仮説に基づいて行われている。脳内のセロトニンの利用効率を高めるのがSSRI(選択的セロトニン再取り込み阻害薬)に代表される抗うつ薬である。一方脳内のセロトニンを増やすのが、その原料であるトリプトファンを中心にビタミンやミネラルなどを摂取する栄養療法であるといわれている。トリプトファンの減少は術後せん妄にもかかわっているとも言われ、不足しやすい必須アミノ酸である。多く含む食品としては魚介類、鶏卵、豆腐、牛乳、ピーナッツ、バナナなどであるが、結局それをうまく活用するには、ビタミン・ミネラルや各酵素も必要で偏食せず食べることが大切のようだ。

### NCM 講演会予定

月日	内容	担当
11/25	PEGについて	岡本先生・有岡管理栄養士
H23/1/27	肝障害と栄養	松本先生
3/18	栄養とリハビリテーション	横浜市立大学センター病院 若林先生
3/24	腎障害と栄養	居神先生

NSTカンファレンス・回診

毎週水曜日 pm1:00～ 8北(861)NSTカンファレンスルーム

### 編集後記

新病院に向けてNSTも今まで以上に進化した、病院のチーム医療の代表とされるようなものになりたいと、スタッフは思っています。そのための準備もしなくてはなりません。PPM方式で運営している関係上十分な時間がかけられませんが、チーム医療の充実は病院にとっても大変重要なことだと思っております。